

カラーモニターセット HQJP-MOTS-A2 初期設定時のご注意 および 電源が入らない際の対応について

2020年4月吉日

ハンファQセルズジャパン株式会社


Engineered in Germany

HQJT19089B

HQJP-Aシリーズパワーコンディショナ、及び、HQJB-Aシリーズハイブリッド蓄電システムでお取り扱い頂いているカラーモニターセット HQJP-MOTS-A2において、初期設定について多くのお問い合わせが寄せられております。そのほとんどが同梱マニュアルに記載されている「**接続例2(ルーターを経由せず送信ユニットと直接接続する方法)**」になりますが、本資料であらためてご案内申し上げますので、ご確認をお願いします。

また、**タブレットの充電をせず電源が入らなくなった**というお問い合わせもございますので対処法をご案内申し上げます。

■ カラーモニターセット : HQJP-MOTS-A2



【初期設定動画のご案内】

Q.PARTNERSでも、タブレット自体の初期設定含め、動画でわかりやすくご紹介しておりますのでご参照下さい。

<https://q-partners.q-cells.jp/movie/detail.php?id=63>

送信ユニットとタブレットを接続する方法は2つあります。

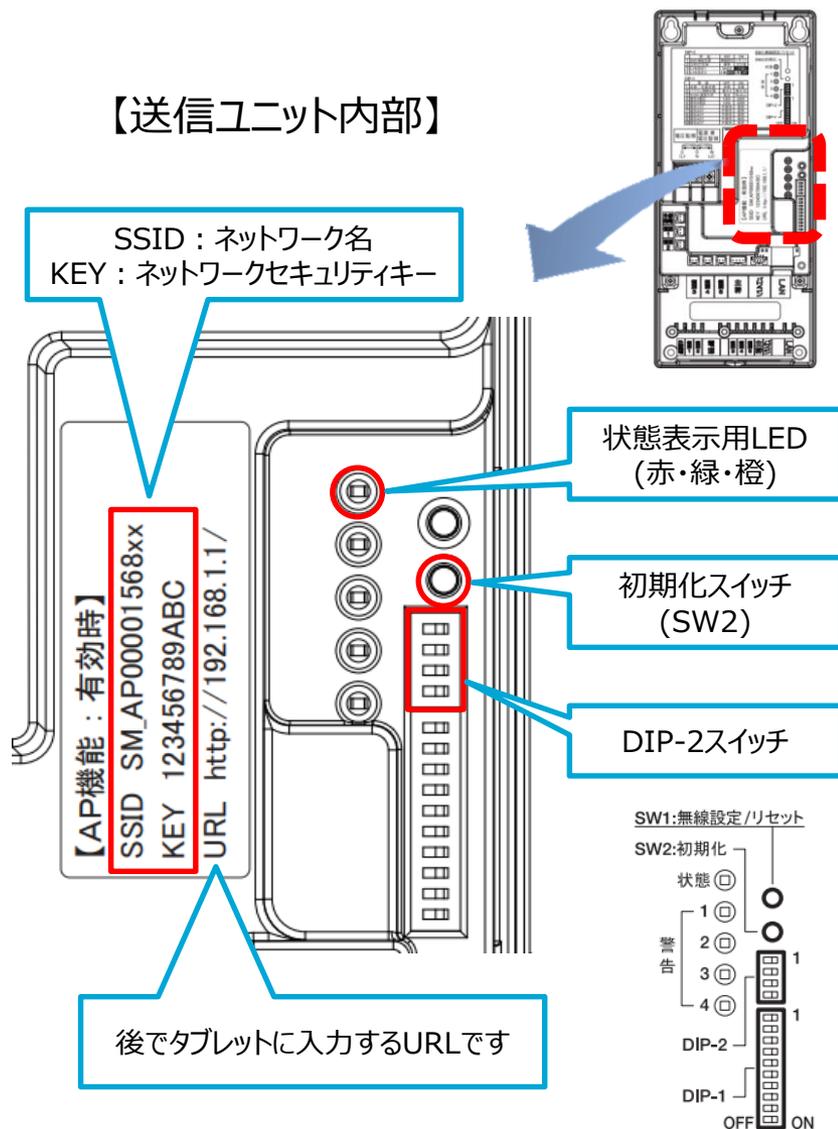
接続例1. ルーターを使用し無線LAN接続



接続例2. ルーターなしで無線LAN接続



本資料ではお問い合わせの多い「接続例2」をご案内します。
この場合インターネットには接続できませんのでご注意ください。



①送信ユニットの電源を入れます

送信ユニットの起動に2～4分程かかります。起動を待たずに④の初期化スイッチを押すと接続できなくなりますのでご注意ください。

②状態表示用LEDの緑点灯を確認

③の設定前に④の初期化スイッチを押すと接続できなくなりますのでご注意ください。

③DIP-2スイッチの上から3番目と4番目をON(右)に設定

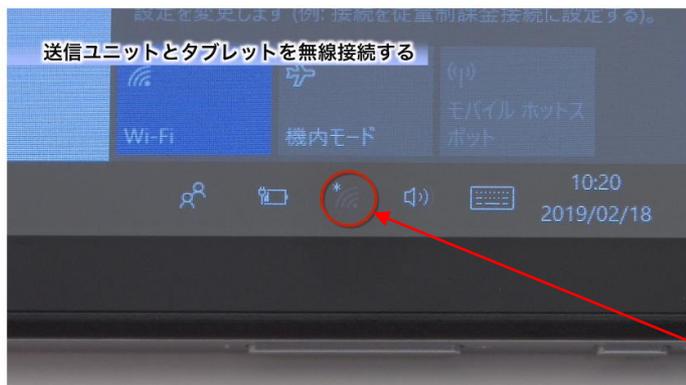
④初期化スイッチ(SW2)を押します

初期化されるまで20秒以上お待ち下さい。

上記手順の間いつでも良いのでSSIDとネットワークセキュリティキーをメモして下さい。

送信ユニットとタブレットの無線接続（1）

※タブレットのWindows初期設定が完了した状態からご案内します。
Windows初期設定については同梱のONKYO取扱説明書およびQ.PARTNERS掲載動画をご参照下さい。



タスクバー内にある無線LANボタン「」に×印が表示されていない事を確認してから無線LANボタンをタップします。

無線LANボタン



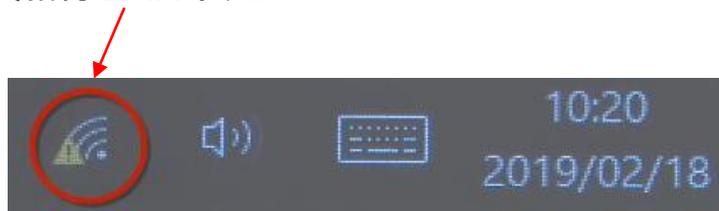
表示されたアクセスポイントの中から4ページでメモをした送信ユニットのSSIDを選んでタップし、「接続」をタップします。

送信ユニットとタブレットを無線接続する



ネットワークセキュリティキーの入力欄をタップし、4ページでメモをしたネットワークセキュリティキー（例:123456789ABC）を入力し、「次へ」をタップします。

無線LANボタン



ネットワーク要件のセキュリティチェック(数十秒～数分)後にアクセスポイントの状況表記が「切断」になり、タスクバーの無線LANボタンに「！」マークが表示されますが、エラーではありません。

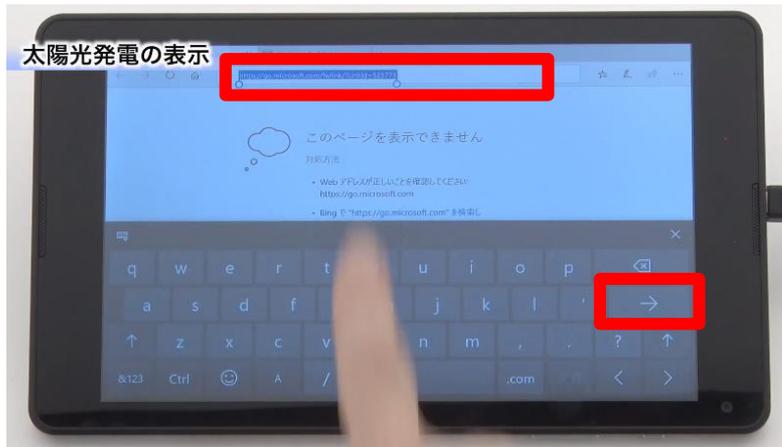
これで送信ユニットとタブレットの無線接続は完了です。

太陽光発電の表示（1）



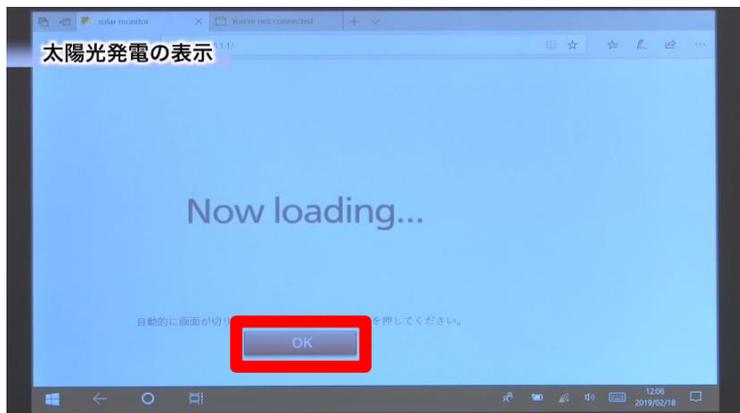
スタートメニューボタン

スタートメニューボタンをタップすると左図のようにMicrosoft Edgeのアイコンが表示されるので、Microsoft Edgeのアイコンをタップし、ブラウザを起動します。



ブラウザが起動されたら画面中央上部のURL入力欄に **http://192.168.1.1/** と入力し「→」ボタンをタップします。

太陽光発電の表示（2）



「OK」ボタンが表示されたらタップして下さい。

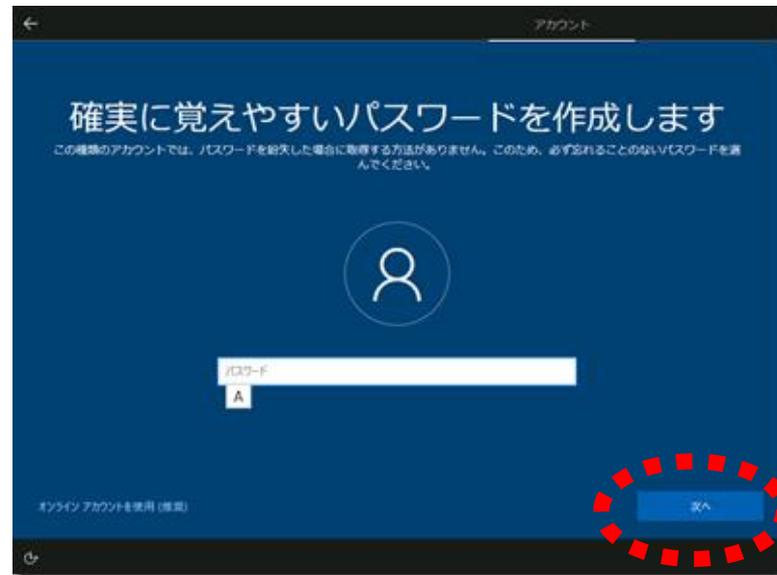


太陽光発電の画面が表示されたら完了です。
URL入力欄の右側にある☆印をタップすると「お気に入り」に登録する事ができます。

パスワード登録は必須ですか？

タブレット初回立上げ時のWindows初期設定の際にパスワード登録画面がありますが、初期設定時では必須ではありません。※

ご新築で、パスワードをお施主様にすぐお伝えできない場合などには、未登録のまま「次へ」で次のステップにすすめます。



※お引渡し後にお施主様の任意でパスワード登録することも可能です。

スタートボタン(Windowsマーク) → 設定 → アカウント → サインインオプション → パスワード → 追加

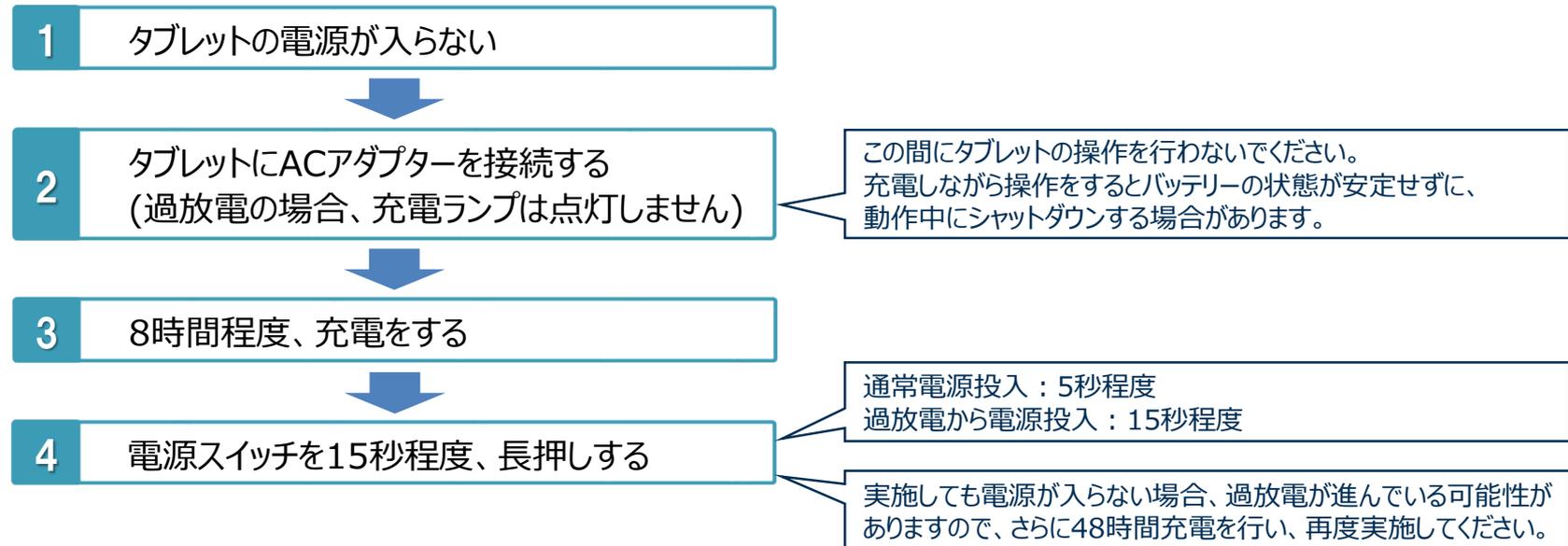
電源が入らなくなった際にご確認いただきたい事

タブレットを適切に充電していれば、電源スイッチを押すことで電源がONないしスリープ状態から解除になります。

しかし、スリープのまま充電を行わない状態が続いた場合、バッテリーを消費し続け過放電状態となり、再充電ができなくなったり、充電に時間がかかる事で正常に電源が入らなくなります。

万一このような状況になった場合は以下のフローをお試しください。

【フロー】



上記フローを実施しても解決しない場合はサービス依頼書にてアフターサービスをご依頼ください。

サポートの範囲について

保証範囲

- ・ 弊社がサポートさせていただく範囲は、基本的に、太陽光発電システム、および、ハイブリッド蓄電システムの表示用としてご使用いただく範囲とさせていただきます。

お問合せ対応

- ・ 当商品は、ユーザー様に“Windows タブレット”としての機能もお使いいただけますが、当該部分及び、Windowsタブレットの初期設定については、タブレット背面に記載の「オンキヨーPCカスタマーセンター」にて対応いただくこととなります。（次ページをご参照ください）

タブレット背面

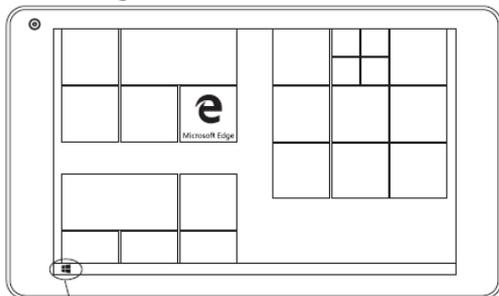


タブレットの背面に、下記表示（シール）を貼付

太陽光発電システム表示用タブレットの使い方

初回設定時のみ、送信ユニットとの通信設定を取扱説明書にしたがい行ってください

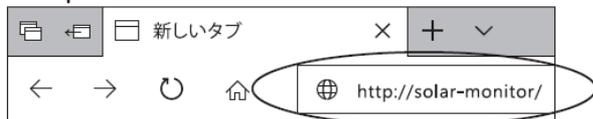
- ①タブレットの電源を入れてください。
- ②Microsoft Edge のアイコンをタップしてください。



※操作がわからなくなったときは、画面左下の Windows アイコンをタップしてください。上記初期画面に戻ります。

- ③Microsoft Edge ウィンドウ上部のアドレスバーに下記のアドレスを入力してください。

- (1) ルーターを使用する接続の場合
<http://solar-monitor/>
- (2) ルーターを使用せずに送信ユニットと直接接続の場合
<http://192.168.1.1/>



製造番号 (Serial No.) | 同梱されているタブレットの製造番号ラベルをお貼りください。お問い合わせの際に必要となります。

ご注意

- 同梱しております取扱説明書などをよくお読みのうえご使用ください。
- 太陽光発電システムの表示用以外のご使用におけるトラブルはサービスおよび保証の対象外となります。
- 修理の際には、タブレットは初期化されデータが削除されます。お客さまが大切とご判断されるデータや画像等は、タブレットの取扱説明書に従ってバックアップをお取りください（定期的にバックアップをお取りいただくことをお勧めします）。
- このタブレットの保証期間はご購入から1年です。それ以降に故障した場合は有償修理（バッテリー交換含む）になります。
- タブレットに内蔵されているリチウムイオンバッテリーは消耗品です。ご使用になる頻度や条件により異なりますが、徐々に劣化して「バッテリーでのタブレット稼働時間が短くなる」などの症状が現れ、場合によっては「電源が入らなくなる」こともございます。その際にはお客様自身で交換せず、オンキヨー PC カスタマーセンターにバッテリー交換（有償）をご依頼ください。
- 補修用性能部品（バッテリー含む）の最低保有期間は「2021年9月」です。最低保有期間後に故障した場合は修理できない場合がございますので、その場合には補修用太陽光発電システム専用カラー表示器をご購入ください。
- タブレットを廃棄される際には、お住まいの地域の環境に関する条例および環境基準に従ってください。

お問い合わせの際は、同梱されている製造番号ラベルに記載された製造番号をお伝えください。タブレットの機種名は「TW08A-87Z8」です。

お問い合わせはこちら

太陽光発電システム全般に関するお問い合わせ先

パナソニック お客様ご相談センター オンキヨータブレット係

フリーダイヤル



0120-107-087

受付時間 9:00 ~ 18:00 (年中無休)

タブレットの使い方や故障に関するお問い合わせ先

オンキヨーPCカスタマーセンター 電話サポート窓口



0570-001-134

受付時間 9:30 ~ 18:00 (月曜~金曜)
※土日祝日、オンキヨー指定休業日を除く